

田中優子

●家紋（加賀の千代）

噺の中で、千代が殿様と対面した折に着物の紋が目に入ったというくだりがある。この紋とは江戸時代に加賀藩の領主だった前田家の家紋、剣梅鉢のことである。梅鉢は単の梅の花を正面から見た形を図案化したもので、五枚の花弁の各々の間に小剣の剣先を描いたのが剣梅鉢である。同じ前田家でも宗家と支藩とでは剣の大小や形に多少の違いがある。いずれも梅鉢からのバリエーションで、他に中央が星のように見える星梅鉢など数種類がある。幾つか説があるが、平安時代に公家が乗っていた牛車につけられたのが始まりのようだ。宮中に出入りする際に、自分の車と他者の車を見分けるためにつけたと考えられている。この見分けは武士の時代に旗や幕につけられ、戦場では必然となった。同士討ちを避けるためだけではなく、味方の士気を上げるのに大いに役立った。

●お金では買えないもの（噺家の夢）

「金銭による楽な生活」というのは、好きな道に進んだものの、なかなか経済的には楽になれない噺家らしい夢である。今でも地球上では、場所によって貨幣の価値に大きな格差がある。日本企業はそれを利用し、外国の安い労働力で生産し、国内では高い金額で売って利益を得てきた。しかしそれもおしまいである。一部の輸出企業と商社だけが莫大な利益を得ているが、それも長くはない。際限なき円安のもとで、この夢の噺家のような経験をするのは、ドルやユーロや元を持って日本にやって来る外国人たちである。日本人は外に出たら逆の経験をする。今や安い労働力とは日本人の労働力を意味するようになった。怖いことに、日本の自給率は凋落している。輸入できなくなれば飢える。お金では買えないものの共有こそが、今見るべき夢かも知れないことを、この噺は教えてくれる。

● 鉄扇（将棋の殿様）

鉄扇は、骨組みを鍛鉄でつくった扇である。また、鉄製で畳んだままの形の、開かないものも鉄扇といった。元々、扇は武士が威容を示すために常に携帯するアイテムの一つだった。鉄扇は戦国時代に、軍陣用や護身用として使われていた。江戸時代に入り刀を抜く機会が激減した武士たちは、鉄扇を護身用として持ち歩いた。鉄製なので、刃を払うことも相手を叩きのめすことも可能な武器ともなった。それを裏付けるのは、扇切（おうぎきり）と称する武術の存在である。扇切は扇を剣に見立てた格闘術で、江戸時代初期につくられた軍記などで確認できる。「権威と武器は、手に入れると使いたくなる」というのが常だ。この噺の殿様のように抵抗できない家来に対して用いるようになる。こういう権威主義や力の行使を笑うことこそ、落語の役目であろう。

● 蕎麦売り・うどん売り（おすわどん）

上方はうどん、江戸は蕎麦が好みとってしまうが、江戸では一七六〇～七〇年代ごろまで、うどん屋が中心だった。次第に蕎麦人気が押されて「うどん屋」が「蕎麦屋」に変わったのである。一八〇〇年代中頃の『守貞漫稿』では「京坂は店売り・担ひ売り、ともに温鈍（うどん）を専らとし、蕎麦を兼ね売る。江戸は蕎麦を専らとし、温どんを兼ね売る」となる。一八〇八発刊の『福来笑門松』の中にも「風鈴蕎麦とうどん」とあり、挿絵の担ぎ荷にも「二八蕎麦うどん」と貼紙がある。風鈴蕎麦は風鈴をつけた屋台を担ぎ、夜の江戸を流して歩いた蕎麦屋のことで、蕎麦の振り売りを江戸では夜鷹そば、うどんの京坂では夜啼きうどんと呼んだ。大火が何度も起きた江戸では、幕府が、火を扱う商売の振り売りを禁じて屋台店にするお振れを出すのが、振り売りがなくなることはなかった。

● 占い（ちきり伊勢屋）

古くは占いは未知・未来を知るための、国家による宗教的行為で、その行為は世界中のあらゆる民族にみられる。占いは二つに大別される。自然界に現れる鳥獣の行動変化や天体の変化を「前兆」として占うものと、道具や方法を用いて人為的・積極的に予兆現象を観察して占うものである。後者の代表的なものが易（ト占）であろう。自然科学や医学の進歩によって、それまで不可解だった自然現象や病が次々と解き明かされ、経験や体験も蓄積されデータとして活用されるようになった。では、江戸時代はどうだったのだろうか。既に原始的なシャーマニズム社会ではなくなっていたが、巫女や祈祷師や人相・手相を見る占い師は存在していた。食い扶持を稼ぐための俄商売で、未来を知るための宗教的行為とはかけ離れていたが、善行に導く役割は果たしていたようだ。

田中優子（法政大学名誉教授、江戸東京研究センター特任教授）

法政大学社会学部教授、学部長、法政大学総長を経て現職。

専門は江戸時代の文学、美術、生活文化、アジア比較文化。

現代社会についての連載エッセイなどもある。

『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞

『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞、サントリー学芸賞

その他著書多数。2005年紫綬褒章。